

柔軟な働き方の実現 を考える③

「柔軟な働き方の実現」で 「新たな価値を創造」につながるのか？

この間会社は、「社員の多様な働き方」で他部門に出た社員の通常行路への乗務拡大を行い、今回の施策では、「持続的な成長のために」として、「当社グループの生き残りをかけて、会社・系統・組織（職場）の垣根を超えて”ヒト起点”での「新たな価値を創造」するとしています。

業務の融合により、一人何役もの業務を行う中で、本来業務の形骸化につながり安全・安定輸送の確保も危惧されます。

不安の声

- 毎日の仕事がちがうのでは、乗務に集中できるのか？
- コロナ前には戻らないのは理解するが、「柔軟な働き方」でいろいろな業務を行うことになるのか？
- 社員は今の業務が将来どうなってしまうのか不安だ。

みんなは今の職務に専念したい

「柔軟な働き方」の不安解消を！

安全は本当に守れるのか!?